

生産現場の問題解決

コース番号：002-024

2024年

開催日時：9月4日(水)

募集締切：8月21日(水)

9:30~16:30 (6時間)

開催場所：ポリテクセンター山梨

定員：16名程度 (先着順)

推奨者：初任層~中堅層

受講料

3,300円 (税込)

コースの狙い

生産管理を理解し、生産現場の問題を発見、解決できる知識、技能を習得します。

主な訓練内容

◎ 生産活動の基本

(1) 生産活動の基本

企業活動の大きな目的を達成するための生産活動の基本である「品質に適合したモノを経済的に作り続ける」という内容を掘り下げ、引合から納品までの情報とモノの流れを再確認する。

(2) 生産現場の問題とは

- ・現場で発生する問題の大きな要因であるヒューマンエラーについて解説。
- ・ヒューマンエラーによる影響、安全とヒューマンエラーの関係について理解を深める。

【演習】自職場の問題を整理 ヒューマンエラーにつながる要因の整理と再発防止策の検討。

◎ 現状分析とムダの発見

(1) モノのムダ

在庫のリスクを過剰在庫、過少在庫の観点から情報の過多、過少、適正等の視点から考え、情報流通・共有について学ぶ。

(2) 情報のムダ

情報の過多、過少、タイムラグ、適正などの視点から考え、情報流通・共有について掘り下げて学ぶ。

【演習】モノづくり演習 ムダによる生産性の阻害について体験し、問題解決の重要性と問題解決推進のポイントを習得。

◎ 生産現場の改善

(1) 改善の実務

小集団活動を中心とした現場の問題発見・解決活動の基本について理解を深め、現場をみる多様な視点・視野・視座の大切さについて学ぶ。

(2) 自ら取り組む現場改善

現場改善は重要な職務の一つであるという認識を持ち、自ら進める現場改善について再確認。

【演習】現場改善計画書の作成 職場の改善活動計画を立案し、現場で実践する準備を行う。

○ 訓練内容のココがポイント！

- ・生産現場のバリューストリーム（モノと情報の流れ）を軸とした多様な問題に対応するように構成してあります。
- ・自職場の問題をテーマにすることで、問題の認識、問題解決に向けた機としてもらうようにしています。
- ・本訓練を機に、より深く学習していこうという意欲を高めるとともに、能力開発セミナーへの橋渡しを行っていきます。
- ・演習を多く取り入れ、自ら考え、実践する知識を養います。

実施機関 & 講師

株式会社
M x E コンサルティング

増田 信一氏



講師Profile

- 総合電機メーカーで品質管理、生産技術に従事したのち独立。
- 業務経験を活かして、現場で役に立つ問題解決や改善の支援、教育研修に従事。

能力開発セミナー

Step Up!

なぜなぜ分析による真の要因追求と現場改善
【コースNo. PS04】開催日：10月23日(水) & 24日(木) 定員：10名
訓練時間：12時間 受講料：17,000円 (税込)

ものづくり現場での問題発見・問題解決するための分析手法を身につける実践コースです。

※「14生産現場の問題解決」と連続して受講すると効果的です。
訓練内容のお問い合わせ、お申込みはポリテク山梨 訓練課セミナー担当
(055-242-3066) まで。

お申し込みは